

脳卒中

大事なことは 予防と早期治療



令和6年度 脳卒中シンポジウム

がん、心臓病とともに、三大疾病と呼ばれ、近年の日本人の死因ランキングでも第4位となっている脳卒中。
専門家の講演から、脳卒中について知り、
脳卒中の予防と初期対応について正しい知識を持つためのシンポジウムを開催します。

日時

令和6年10月26日(土曜日)

午後2時から午後4時まで(午後1時30分開場)

会場

東京都庁 都議会議事堂1階 都民ホール

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

定員 250名

対象

どなたでもご参加いただけます

参加費 無料



プログラム

主催者あいさつ(5分)

講演Ⅰ 「脳卒中って、どんな病気」(30分)

武蔵野赤十字病院 副院長 脳神経外科部長 玉置正史氏

脳卒中の専門医から、脳卒中の初期症状、早期発見の重要性や治療法などについて、わかりやすくお話しします。

講演Ⅱ 「体験者と考える、気づきと早期治療の重要性」(30分)

脳卒中経験者と主治医の対談形式

脳卒中経験者の方に、発症時の様子や、治療経過、その後の生活などについて、主治医とのお話の中で振り返っていただきます。

休憩 10分

講演Ⅲ 「脳卒中にならないための生活習慣」(30分)

東京都栄養士会 会長 西村一弘氏

栄養士かつ健康運動指導士から、食生活をはじめとする正しい生活習慣について、日頃から気を付けられることを具体的にお話しします。

質疑 15分間

申し込み

以下のURL又は右のQRコードからお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/tmgform/743813>

問合せ先

東京都保健医療局医療政策部救急災害医療課 電話番号 03-5320-4427



主催：東京都保健医療局

後援：公益社団法人 東京都医師会
公益社団法人 日本脳卒中協会東京都支部

